

青少年の自立を支える会 通信

第29号 2004年12月15日発行 発行/ 認定特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会
発行責任者/ 伊達悦子 所在地/ 宇都宮市南大通り 4-2-18
編集責任者/ 福田雅章 電話/ 028-651-0161 FAX/ 028-651-0162
IP電話/ 050-3437-2401
Eメール/ sasaeru@snow.ucatv.ne.jp

目次

1. 全国で立ち上がる自立援助ホーム～全国大会に参加して～ P-1
2. 第7回「星の家」祭り及び第3回街頭募金の報告について P-2
○青少年の自立を支える会コンサートのお知らせほか P-3

1. 全国で立ち上がる自立援助ホーム～全国大会に参加して～

事務局長 福田雅章

12月4・5日、さいたま新都心において全国自立援助ホーム連絡協議会埼玉大会が開催されました。

4日の午後からの大会でしたが、仕事の都合で夜の交流会から参加。いってみてびっくり。何と約80名の出席者。昨年の沖縄大会は20名あまりだったのに…。午後のセミナーには、100名を超える出席者があり、初めて厚生労働省からも参加し行政説明があったとのこと。自立援助ホームに対する国の期待をひしひしと感じるとともに、まさに夜明け前を感じました。

今年の大会が突然盛大になった背景には、首都圏開催という地理的な要因もありますが、最も大きいのは、全国で自立援助ホーム設立の動きがおこっているということです。昨年まで22ヶ所だったのが、この1年で30ヶ所に増え、さらに数ヶ所で設立の準備が。

千葉では「人力舎」というホームができましたが、ホーム長は30歳ぐらいの元県職員。児童相談所に勤めていて、行き場を失った若者たちに直面したことがきっかけ。大分では「ふきのとう」。ここのホーム長は、星さんと同じく元児童養護施設

の職員。この方自身が児童養護施設の出身者で、同じ施設で育った後輩が20歳で自殺したこと、面倒を見ていた少年が施設を出て数ヶ月後に生活費に困って強盗事件を起こしたことなどがきっかけとなったらしい。

新しく立ち上がった自立援助ホームの最大の悩みは、どこも運営資金のこと。ただ、それ以上に、目の前の子ども達のために一歩踏み出そうという熱い思いに溢れていました。こうしたホームの運営母体はいずれもNPOで、設立から早7年が経つ本会をモデルとして組織されているようです。ちなみに、埼玉は「青少年の自立を支える埼玉の会」、群馬は「青少年の自立を支える群馬の会」、さきの大分は「青少年の自立を支える青空の会」という法人名です。

老舗の「青少年の自立を支える会」として、後進のモデルとなるようしっかりとした運営をしていかなければならないという思いを強くした全国大会でした。

おかげさまで、国税庁からの認定を再び受けることができました（認定期間 H16.12.1～H18.11.30）のでご報告いたします。◀

2. 第7回「星の家」祭り及び街頭募金の報告について

事務局 多門 孝

○第7回星の家祭り報告



バザー会場の風景

今年で第7回を迎えた恒例の星の家祭りは、11月14日の日曜日、宇都宮市明保野体育館および隣接駐車場において開催しました。天候

が危ぶまれる中、今年も200名を超える大勢のボランティアの協力を得ることができ、盛大に行うことが出来ました。また、年々減少傾向のバザー用品も皆様のご協力により、なんとか歯止めがかかり、おかげで昨年並みの収益を上げることが出来ました。

ここに、星の家祭りの成果を報告いたします。総収入1,238,126円に対して、模擬店を含む総支出が452,494円、よって**785,632円の収益**を上げることが出来ました。この善意の収益は、「星の家」の運営費など本会の活動費として大切に使用させていただきます。

今回の大きな特徴としては、企業の粗品や食器など前回売れ残ったものを特売



7th 星の家祭りの風景

(激安)コーナーと銘打って販売しましたところ、売り手のテクニックと努力があいまって24千円もの売上があがりました。

また、有志のお二人がご自分の衣服や雑貨を持ち寄って寄付出店した雑貨コーナーは、フリーマーケット感覚がうけて14千円の売上に。

そして星の家の入居者達による駄菓子コーナーを初出店。10円、20円の駄菓子を入居者達が売り子となって活躍した結果、7千円強もの売上が。利益額は少ないのですが入居者たちが、商売感覚を楽しく体験したことは素晴らしい経験だ

と感じております。

最後に、この成功を支えた祭り実行委員を始めこの趣旨に賛同された方々、バザー用品の東京電力労働組合栃木総支部、とちぎVネット、宇都宮子ども劇場、各地の更生保護女性会、(有)シャルレ多門など、パン惣菜のアングラズベーカリー、チタケうどんのCS栃木、飲み物の(株)伊藤園、テント・机の作新学院大学・高等学校、養徳園、輸送の日本通運(株)、値付けのウイメンズ栃木などの団体・企業、当日大きな戦力となった国際医療福祉大学(準備から)、国立栃木病院附属看護学校、筑波大学の学生の皆さん、そして個人でのバザー用品、食料品などのご提供や値付け・模擬店の準備、当日の手伝い等々、これら大勢のボランティアのご協力の賜物であり、皆様に対しまして厚くお礼申し上げます。



祭り実行委員会の一コマ

○第3回街頭募金報告

第3回目の街頭募金は、星の家祭りの翌週の11月21日の日曜日、オリオン通りの3箇所で行いました。今回も募金の計画・準備を主導された宇都宮陽東ロータリークラブの会員とご家族の皆様や宇都宮更生保護女性会そして星の家祭りに続いてのボランティアの皆様のご協力を得ることができました。結果は総額で**120,056円の募金**が集まりました。

今回は、星の家の入居者達も自主的に参加し、街頭で通行の方々に声を掛けたりチラシを配ったりと大活躍でした。

ご協力をいただきました方々に対しまして厚くお礼申し上げます。◀

第8回青少年の自立を支える会コンサートのお知らせ

*** 倉沢大樹エレクトーンコンサート ***

○開催日時 平成17年2月11日 金曜日(祭日) 開演午後5時 開場午後4時30分

○会場 栃木県総合文化センター メインホール 宇都宮市本町1-8

○出演者 倉沢大樹さん(エレクトーン) & 島田絵里さん(フルート)
ゲストは、弱冠16歳の新鋭の中国胡弓奏者 高橋雅人さん



ゲスト 高橋雅人さんのプロフィール <中国胡弓奏者>

1988年生まれ、栃木県出身。

中国遼寧省の「陳景勝」氏、世界トップクラス奏者「楊興新」氏に師事。

2004年より、プロとして活動を開始。

新聞やテレビなどの各種マスコミにも登場。

☆☆☆ 皆様へのお願い ☆☆☆

今回も、チケット販売等へのご協力をお願い申し上げます。

また、郵便払込取扱用紙を同封いたしましたのでご利用ください。

* コンサートのご案内とお願いの**詳細につきましては、同封のチラシを参照**してください

○寄付・会費納入者 敬称略

(個人情報保護の観点から、ウェブ版では個人名を割愛させていただきます)

(編集後記)

先日のこと、星の家の居間にアレンジメントの花が・・・殺風景な部屋が華やか～に!

どうしたの?と、365 ポラのマリちゃんに尋ねてみた。昨日が美帆さんの誕生日で、元入居者からの贈り物だと・・・

その時の美帆さんの笑顔が眼に浮かぶ私でした!! (多門)

★★事務局からのお知らせ★★

○支える会のメールを開設しました!

E-mail: sasaeru@snow.ucatv.ne.jp

支える会に対するご意見、お便りなどをお寄せください!!

○支える会のホームページの開設を準備しておりますが、正式開設に先立ち試験的に作成した「暫定版」を公開しております。

ホームページアドレスは

<http://www2.ucatv.ne.jp/~sasaeru.snow/>

○カラー刷りのリーフレットを新たに作成しましたので、今回の会報と一緒に送りました。支える会の目的と活動について写真を添えて判りやすく紹介しております。さらに郵便振替用紙が刷り込まれた入会案内も兼ねております。

会員勧奨用として必要であれば、必要部数をお送りいたします。事務局までご連絡ください。

★本年は、本会の活動に対して何かとお力添えを頂きありがとうございました。来年も本年同様本会を支えてくださるようお願い申し上げます。

